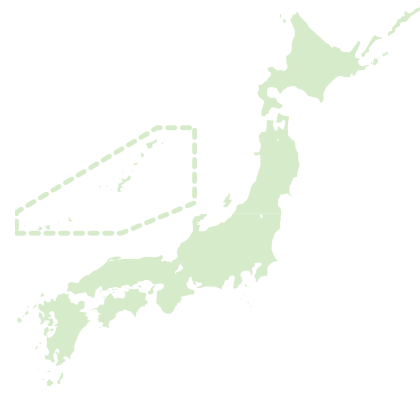


# 平成28年度

# 「言語聴覚の日」イベント報告



## 栃木県

秋晴れの11月12日土曜日、栃木県庁で開催された「第8回介護の日フェスティバル in けんちょう」に参加しました。

当日は、福祉機器関係のフロアの中でも、一番目立つフロアの真ん中に栃木県理学療法士会、栃木県作業療法士会と一緒に【リハビリ3士会】としてブースを構えました。

これまでは、福祉機器関係フロアの中でも場所が端の方だったり、3職種バラバラの場所になることも多かったリハビリですが、今後の地域包括ケアを見据え、最も目立つ場所に一般の方にも分かりやすいように3職種一緒にブースを出させていただきました。

ブースでは、言語聴覚士の仕事の紹介や普段使用している機器の展示・体験を行いました。MPTの測定を体験していただく「のぼし自慢大会」は、皆さん気軽に参加できたようで、小さいお子さんから大人の方まで幅広い方々に参加していただき、リピーターの方もいらっしゃいました。また、とちぎテレビの方が当日の様子を取材されており、私達のブースも取材を受けました。突然のインタビューで、皆でかなり緊張しました。今回は、会場全体で5000名の方の来場者があり、当士会のブースも、テレビ取材の効果もあり、例年よりも多くの方にいらっシャっていただけました。

今回の活動で、医療・福祉関係者の方には私達の知名度は、随分と浸透してきていることが感じられました。しかし、一般の方々には、まだまだ知名度が低いようで「初めて聞いた仕事です」や「リハビリの職種は1つしかないんじゃないですか？」という返答もありました。これからも、皆さんに分かっていただけるように啓発活動を頑張っていかななくては、と強く思いました。

最後に、今回の活動にご協力いただいた関係者の皆様には、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

広報部 篠原 由美

